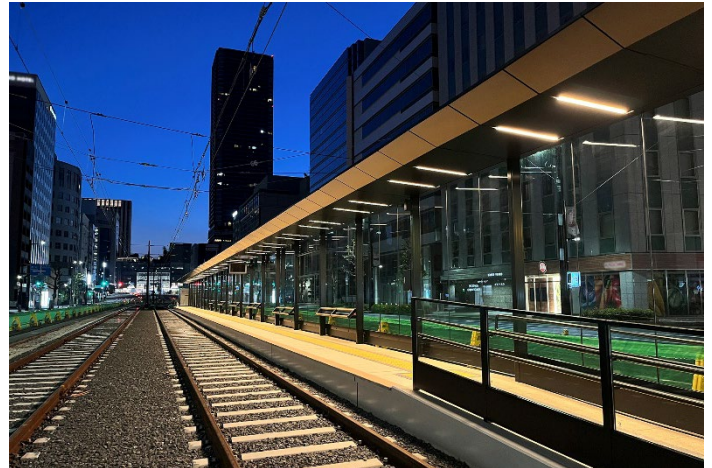


2026年4月13日

報道関係者各位

**積水樹脂、広島駅南口広場の再整備等事業の一環として
広島電鉄 路面電車の稲荷町エリア停留場 4 か所整備に参画**

稲荷町停留場〔本線上り〕（昼間）



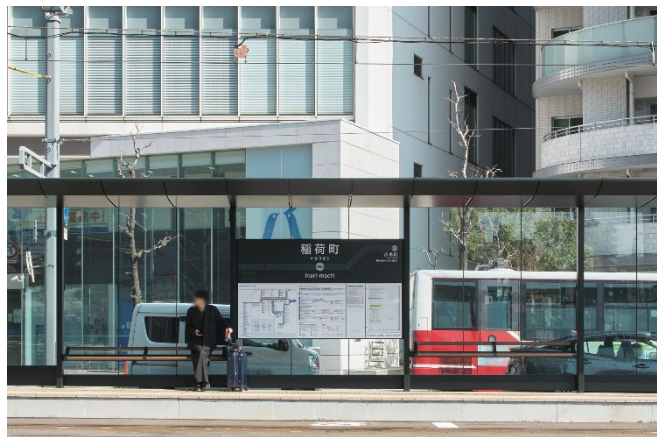
稲荷町停留場〔本線下り〕（夜間）

積水樹脂株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長 兼 CEO 馬場浩志、以下「当社」）は、広島市が進める広島駅南口広場の再整備等事業の一環として、広島電鉄株式会社が運行する路面電車の稲荷町エリアにおいて、2025年8月3日に開業した本線上り停留場、本線下り停留場および皆実線停留場、また2026年3月28日に開業した循環線停留場と4か所の停留場整備に参画しました。

本事業は、高齢化や人口減少に対応し、公共交通にアクセスしやすい場所へ都市機能を集約する「集約型都市構造」への転換を目指す広島市の都市政策のもと、陸の玄関である広島駅周辺の交通結節機能強化を目的として進められています。当社は、これまで培ってきた公共空間における景観配慮型製品・構造設計の知見を活かし、利用者にとって分かりやすく、安全で、安心して利用できる停留場づくりに貢献しました。

新しい停留場は、公共交通施設に求められるバリアフリー法のガイドラインに準拠し、利用者の安全及び利便性が向上します。また、広島市では通りごとに街灯や照明柱のカラーが決まっていますが、この停留場は駅前通りの路線指定色「広島アーバングリーン」を基調にシックに仕上げ、機能性を重視しながら周辺環境とも合致したデザインとなっております。照明はLEDのライン照明を採用し、省電力化を図りながら、温かみのある色が居心地の良い雰囲気演出します。

当社は「社会の景色に、安全と心地よさを。」のグループスローガンのもと、バス停や駅施設、歩行者空間など、公共交通を支えるインフラ分野において、各地域の特性や事業者の構想に寄り添った製品・ソリューションを提供してきました。今後も、公共交通の利用促進や持続可能な都市づくりに貢献する取り組みを進めてまいります。



参考) 広島電鉄 循環線 ホームページ <https://www.hiroden-hiroshima-st.jp/>

以上

<積水樹脂株式会社>

1954年の創業以来、複合技術を活かし安全・安心・環境保全に貢献するモノづくりによって、公共・民間の幅広い分野で事業を展開しています。「社会の景色に、安全と心地よさを。」のグループスローガンのもと、世界の人々の安全・安心・快適な暮らしを支える製品を提供しています。 <https://www.sekisuijushi.co.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ

積水樹脂株式会社 法務・広報部 土井 sjc_info@sekisuijushi.co.jp

TEL : 06-6365-3288